

# 平成19年度 第1回 府中市都市景観審議会会議録

1 開催年月日 平成19年4月24日(火) 午前10時 開会  
午前11時半閉会

## 2 出席者(五十音順)

(1) 審議会委員 荒木毅  
大塚徹  
加藤幸枝  
亀山章  
清水隆明  
杉山恵美  
高谷時彦  
田中友章  
中嶋正樹  
中根勝士

## 3 議事日程

日程第1 特定行為の届出について(仮称 日鋼町電算センター計画)

日程第2 特定行為の届出について(仮称 分倍開発計画新築工事)

日程第3 その他

## 4 議事

(1) 日程第1について

【審議結果】 答申とする。

答申内容

1 建築物は、「府中インテリジェントパーク都市景観協定」に則し、周辺地域に配慮した色彩計画とともに、色見本やサンプルをもとに十分検討すること。

2 緑化計画は、敷地内の積極的な緑化と将来の維持管理を考慮するとともに、インテリジェントパークの連続した緑に配慮した計画とすること。

3 都市景観づくりガイドライン<中高層建築物編>に示す事項を十分に取り入れよう努力すること。

4 照明計画、騒音測定及び空調用室外機の維持管理については、「府中インテリジェントパークまちづくり協議会」と十分協議し、適正な対策を講じること。

(2) 日程第2について

【審議結果】 継続審議とする。

## 審議会意見

- 1 本事業計画について周辺地域との調和が必要である。
- 2 歩行者、自動車の動線について、配慮した計画とする必要がある。
- 3 駅からの主要な動線となる1階の貫通通路について、工夫が必要である。
- 4 片町公園と本町第三公園をつなぐ緑のネットワークについて、貫通通路周辺に緑を配置するなど、緑化計画を再検討する必要がある。
- 5 8ページのパースを正しく修正する必要がある。
- 6 2階及び3階の南側通路から周辺地域に与える影響について、工夫が必要である。
- 7 2箇所に設置している屋上広告塔について、再検討する必要がある。
- 8 壁面看板について、特に南側住宅地への配慮が必要である。
- 9 東西方向の建築物の長さについて、建築物が周辺地域に与える圧迫感を軽減させる必要がある。
- 10 建築物の北面について、恐怖感を与えないよう配慮が必要である。
- 11 建築物の西側の壁面について、開口部を設けるなど、工夫が必要である。

### (3) 日程第3について

- 1 「府中市景観計画（素案）の意見募集」について概要を報告した。
- 2 「特定行為の届出について（仮称 八幡町共同住宅新築工事）」について報告した。

### (4) その他

「府中景観ガイドマップ」について報告した。

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

会長

龜山章

委員（荒木委員）

荒木義久